

会 議 録

会 議 名	令和 6 年度山陽小野田市老人ホーム入所者判定委員会
開催日時	令和 6 年 1 1 月 2 0 日（水）午後 3 時 0 0 分～午後 4 時 0 0 分
開催場所	山陽小野田市役所 第 2 別館会議室 2
出席者	< 委員 > 宇部健康福祉センター 所 長 前田 和成 小野田心和園 院 長 柴田 朋彦 山陽小野田市民病院 副院長 脇阪 敦彦 長生園 施設長 美濃 康之 小野田老人ホーム 施設長 吉村 恵利香 地域包括支援センター 所 長 荒川 智美 < 事務局 > 福祉部長 吉岡 忠司、福祉部次長兼高齢福祉課長 尾山 貴子、 高齢福祉課長補佐 竹内 広明、高齢福祉係長 藤永 一徳、 高齢福祉係 山村 咲綾
欠 席 者	なし
会議次第	1 福祉部長挨拶 2 会長・副会長選出 3 会長挨拶 4 議事 (1) 令和 5 年度の入・退所者について (2) 被措置者継続判定について (3) その他 5 その他
資 料	・ 次第 ・ 令和 5 年度の入・退所者について ・ 令和 6 年度老人ホーム入所者生活記録報告書 (小野田老人ホーム、長生園、市外施設) ・ 山陽小野田市老人ホーム入所者判定委員会委員名簿 ・ 山陽小野田市老人ホーム入所者判定委員会規則
結 果	1 について 福祉部長が挨拶を行った。 2 について 会長に美濃委員、副会長に吉村委員を選出した。 3 について 美濃会長が挨拶を行った。

	4（１）令和５年度の入・退所者について 事務局が資料に沿って報告した。特に質疑はなかった。 4（２）被措置者継続判定について 市内の小野田老人ホーム及び長生園の入所者について、要介護認定を受けている者や精神疾患を患っている者、そのほか気になる者等の状況を重点的に両施設長が説明を行った。また、市外施設（博愛園、春光苑）の入所者については、事務局が説明を行った。 （質疑） 委 員：認知症や精神疾患の方が以前に比べて増えているような印象があるが、現状はどうか。 委 員：長生園は、認知症や精神疾患の方の数としては、以前とそこまで変わっていない。 委 員：小野田老人ホームは、以前と数が増えているかは分からないが、精神疾患を持たれているか分からない入所者の対応困難なケースが最近増えてきて頭を悩ませている。 委 員：入所者の中に暴言が多い方がいるが、通院先を見ると精神科には受診していない。治療の必要性はあるか。 委 員：その方の情報が少ないため判断が難しい。元々穏やかだった方が急に暴言を吐くようになったというような病的な問題であれば、治療をして落ち着く可能性はある。元々の性格の問題であれば、医療での対応は限界がある。 委 員：精神科への受診もしたほうがいいと思うが、本人が望まないためなかなか難しい。そういった方はどのように受診につなげればいいのか。 委 員：職員が問題と思うところを取り上げて受診しましょうと言っても納得しないと思う。本人が困っていることがあればそれで相談に行ってみませんかと言ってみるのがいいと思う。 委 員：長生園にも過去に似たような入所者がいた。職員に対して被害妄想が強い方で、精神科への受診を勧めるが上手くいかなかった。精神科への受診は本人の同意がないと難しい。家族と相談して、グループホームへの住み替えを検討したが、家族は拒否された。最終的には、精神科の病院に相談して入院となったが、そこに至るまでに何年もかかった。 会 長：現時点での入所者については、継続した入所措置が必要であると決定する。
--	--